

ユーザー・マニュアル



はじめに...

「国際ローミングの料金は高い」とお困りのお客様のため、hellosim は、リーズナブルな料金で、以下のサービスをご提供します。

- ① 通話サービス（渡航先における国内・国際通話サービス）
- ② データ通信サービス
- ③ SMS サービス

- ・ hellosim は、コールバック方式を使っています。このため、電話をおかけいただく際、相手先の電話番号をダイヤルしてコールボタンを押した後、必ずいったん電話が切れたような形になります。そのまま数秒間お待ちいただき、弊社のシステムからのコールバックをお待ちください。
- ・ データ通信サービスは、従量制課金となっております。このため、課金単価が低い携帯電話会社であっても、つなぎっ放しにすると、累計の課金額が大きくなり、気付かないうちにカードの残高がゼロになってしまうことがあります。
- ・ データ通信サービスの料金は同じ国の携帯電話会社であっても異なることがあります。より安価なデータ通信料金の携帯電話会社を選択して利用するためには、お持ちの端末の取扱説明書をご確認いただき、マニュアル(手動による)事業者選択をお使いください。
- ・ お持ちの端末の使用方法やデータ通信の設定方法に関しては、お客様において取扱説明書をご確認ください。弊社においても、Android スマートフォンやiPhone といった代表的な端末における設定についてはサポート致しておりますが、お客様が利用されている端末の種類が多岐にわたるため、全ての端末における使用方法を予め把握してサポートさせていただくことができません。

hellosim をご利用いただくための端末について

hellosim は、SIM ロックがかかっていない(SIM ロックフリー)以下の携帯端末でご利用いただくことができます。

- ① 携帯電話
- ② スマートフォン
- ③ タブレット端末
- ④ データ通信専用端末

- ・ 上記に該当する端末であっても、hellosim との互換性の問題からご利用いただけない場合があります。(全ての端末における動作は保証致しかねます。)
- ・ データ通信専用端末の場合、SIM Menu(SIM Toolkit)を利用いただけません。
- ・ 携帯電話、スマートフォン、タブレット端末であっても、SIM Menu(SIM Toolkit)をご利用いただけない場合があります。
- ・ hellosim が正常に動作する端末であっても、お使いいただく国や地域において、現地の携帯電話会社が提供している通信方式(3G, GSM)や使用されている周波数(例: GSM の場合の 900MHz, 1800MHz, 1900MHz 等々)に対応していない場合は、hellosim をお使いいただくことができません。

hellosim を端末に装着してネットワークに接続する。

hellosim を名刺サイズのプラスチックカードから、使用する端末の SIM カードのスロットに合ったサイズで切り取って装着してください。hellosim は一般的なサイズの SIM と micro-SIM に対応しています。

- ① hellosim を装着したら電源を入れます。
 - ② 端末の画面に PIN コードの入力を求めるメッセージが表示された場合は、SIM カードを切り取った名刺サイズのカードに印刷されている PIN コードを入力してください。
 - ③ 端末が正常に起動して待ち受け画面が表示されたら、アンテナバーを確認してください。（電波が弱いとバーが 1 本も表示されないことがあります。）
- ・ ラトビア以外の国では、アンテナバーの横にローミング状態を示す小さな「R」が表示されます。
 - ・ アンテナバーが表示されない場合は、ネットワーク(携帯電話会社)の選択モードを自動から手動に切り替えて、いったん利用可能なネットワークを全て表示し、表示されたネットワークの中から利用可能なものを選択してください。
 - ・ アンテナバーが立っていても、横に赤い小さな「×」が表示されることがあります。この場合、hellosim が入ったこの端末宛に電話をかけると「×」が消えて正常な利用が可能となることがあります。
 - ・ hellosim がロックしてしまうと、画面の上端に SIM カードの形をした小さなアイコンが表示され、その横に赤い「×」が表示されます。（間違った PIN や PUK を何回も入力すると、hellosim がロックして使えなくなってしまう。）

電話をかける（その①）

（以下は、日本の「090-1234-5678」宛に電話をかける場合です。）

- ① 「+ 81 90 1234 5678」のようにダイヤルしてから、「発信ボタン」を押します。
 - ② 電話がいったん切れます。数秒お待ちください。
 - ③ コールバックが返ってきたら、電話に出てください。（そのまま受話器からの音を聞いていただきますと、数秒後に、このケースであれば、日本の呼出し音が聞こえてきます。相手先の電話機が応答してから課金が始まります。）
- ・ 市外局番や「090」の最初の「0」ゼロを省いてください。
 - ・ 「+」は、「0」ゼロの長押しや、2回押しで表示される機種が多くあります。
 - ・ 他の国の電話番号宛に電話をかける場合は、「81」（日本の国番号）のところを、他の国番号（例：米国の場合「1」）にかえてダイヤルしてください。
 - ・ コールバックに応答していただかない限り、相手先の電話機は呼び出されません。
 - ・ コールバックが返ってこない場合は、**SIM Menu (SIM Toolkit)**の「**Settings**」→「**Activate Service**」とクリックし、**Service code** の入力を求められたら、「1221」と入力してください。その後、再度上記の手順をお試してください。
 - ・ 前項の「1221」の入力後もうまく電話がかからない場合は、次項の「電話をかける（その②）」の手順をお試してください。

電話をかける（その②）

（以下は、日本の「090-1234-5678」宛に電話をかける場合です。）

- ① 「*146*00 81 90 1234 5678#」のようにダイヤルしてから、「発信ボタン」を押します。
 - ② 電話がいったん切れます。数秒お待ちください。
 - ③ コールバックが返ってきたら、電話に出てください。（そのまま受話器からの音を聞いていただきますと、数秒後に、このケースであれば、日本の呼出し音が聞こえてきます。相手先の電話機が応答してから課金が始まります。）
- ・ アスタリスク「*」 2つとシャープ「#」 1つを確実に入力してください。
 - ・ 「*」の後の「00」が「0」と、1つにならないようご注意ください。
 - ・ 国番号の後の市外局番や「090」の最初の「0」ゼロを省いてください。
 - ・ 他の国の電話番号宛に電話をかける場合は、「81」（日本の国番号）のところを、他の国番号（例：米国の場合「1」）にかえてダイヤルしてください。
 - ・ コールバックに応答していただかない限り、相手先の電話機は呼び出されません。
 - ・ SIM Menu (SIM Toolkit)を利用できない機種においては、この手順で電話をおかけください。
 - ・ 機種によっては「*146*00 81 90 1234 5678#」という形のまま、電話帳に登録して利用できる場合があります。（機種によっては、電話帳には登録できても発信時にエラーになってしまう場合があります。）

電話を受ける

hellosim の電話番号の最初の「371」は、ラトビアの国番号です。

このため、hellosim をご利用いただいているお客様が、ラトビア以外のどの国に滞在中であっても、電話をかける方にとっては、全てラトビア向けに国際電話をかけていただく形となります。

日本から hellosim の電話番号におかけ頂く場合は、

おおむね、「010 371 XXXX YYYY」とダイヤルしていただければ、かかります。

このようにダイヤルしても電話がかからないときは、お使いいただいている電話回線について、国際電話利用の契約がなされているかどうか、ご確認ください。

SMS を送る（通常の SMS メニューを使った送信）

携帯電話、スマートフォンの通常の SMS メニューを使った送信

（日本の「090-1234-5678」宛に SMS を送る場合）

お使いいただく端末によって送信メニューの形はさまざまですが、送信先番号の入力にあたっては、「+ 81 90 1234 5678」または「00 81 90 1234 5678」のように、電話をかける場合と同様の形で宛先を入力してください。

- 異なる携帯電話会社間の SMS の送受信は、全ての事業者間で可能となっている訳ではないため、相手先電話番号が属する携帯電話会社によっては、SMS をお送りいただけない場合があります。また、相手側の携帯電話会社によっては、hellosim からの SMS 送信ができて、hellosim 宛の SMS を受信できない場合もあります。
- 相手先の携帯電話が国際 SMS や他の事業者からの SMS の受信を拒否する設定をしていると、hellosim からの SMS 送信が正常に完了して課金が発生しても、相手先に SMS が届きません。

SMS を送る (SIM Menu を使った送信)

SIM Menu (SIM Toolkit)を使った送信

- ① SIM のアイコン (SIM Menu または SIM Toolkit) をクリックし、表示された項目から、「Send SMS」を選択して、クリックします。
 - ② 「Enter destination number」の下に表示される空欄に、「国番号」「相手先電話番号 (市外局番の最初の 0 を除く)」を続けて入力し、「OK」をクリックします。
 - ③ 「Enter Message」の下に表示される空欄に、英数字でメッセージを入力し、「OK」をクリックします。
 - ④ 数秒後、携帯電話画面上に「SMS was sent!」というメッセージが表示されれば、送信完了です。
- ・ SIM Menu から送る SMS では、英数字のみ送信可能です。(漢字やひらがな、カタカナは送信できません。)
 - ・ SIM Menu から送る SMS は、どの国から送信しても、1 メッセージ毎に 0.42 米ドルの料金が適用されます。(2012 年 10 月 1 日現在)
 - ・ 漢字やひらがな、カタカナなどを送信される場合は、携帯電話 (スマートフォン) の通常の SMS メニューからご利用ください。(この場合は国ごとに定められている料金が適用されます。)

データ通信を利用する（Android の場合）

(1) データ通信を利用する場合の「APN」設定

以下は、Android 4.0 が動作している想定で、メニュー操作をご説明致しています。（Android 2.3 の場合でも多少メニュー構成が異なる程度で、ほぼ下の内容と同様です。）

- ① 「設定」→「無線とネットワーク」→「その他」→「モバイルネットワーク」とクリック（タップ）を繰り返します。
- ② 「APN」という項目が出てきますので、これをクリックします。
- ③ ②の状態ですmartフォンのメニューボタンを押し、「新規 APN」という項目を選択します。
- ④ 「名前」を選択して任意の名前をつけます。（hellosim 等）これは、この APN 設定を保存する際に名前を付けておくという意味合いです。
- ⑤ 「APN」を選択して「travel.lv」と入力し、スマートフォンのメニューボタンを押して「保存」します。（他の項目は空欄のまま構いません。）
- ⑥ 新しく出来たこの APN をクリックして利用可能な状態にします。

(2) データ通信を利用する場合の「データ通信」「データローミング」の設定

- ① 「設定」→「無線とネットワーク」→「その他」→「モバイルネットワーク」とクリックを繰り返します。
- ② 「データ通信」という項目が表示されますので、チェックボックスを「オン」の状態にします。
- ③ 「データローミング」という項目が表示されますので、これも「オン」にします。

データ通信を利用する (iPhone の場合)

(1) データ通信を利用する場合の「APN」設定

- ① 「設定」→「一般」→「ネットワーク」→「モバイルデータ通信」とクリック (タップ) を繰り返します。
- ② 「APN」という項目が出てきますので、これをクリックします。
- ③ 新規 APN として、「APN」の設定項目に「travel.lv」と入力して保存します。
(その他は空欄のまま構いません。)

(2) データ通信を利用する場合の「データ通信」「データローミング」の設定

- ① 「設定」→「一般」→「ネットワーク」→「モバイルデータ通信」とクリック (タップ) を繰り返します。
- ② 「モバイルデータ通信」の設定を「オン」にします。
- ③ 「データローミング」の項目も「オン」にします。

SMS Mode について

「SIM Menu(SIM Toolkit)」の「Settings」の項目の中に、「SMS Mode」という設定項目があります。初期状態は「SMS Mode(OFF)」になっています。

このメニューは、SMS の利用可否を切り替えるメニューではありません。

弊社の通信設備とお客様の端末の間で情報のやり取りを行う場合の通信手段を選択するメニューです。

「SMS Mode(ON)」のままの状態ですと、この様な情報のやり取りにも SMS の送信料金がかかってしまう形となります。

このモードは中東などの USSD という技術が使えないごくわずかな地域で、電話をかける場合に使用していただくモードです。通常の場合は OFF のままにしておいてください。

こんなときは・・・

- ① 通話品質が著しく悪い場合や、コールバックが数回に1度しか返ってこない（なかなかコールバックが返ってこない）などの問題あるときは、マニュアル（手動による）事業者選択を使って、他に使えるネットワーク（携帯電話会社）があれば、切り替えてみてください。
- ② 何度か電話をかけようとしたことはあっても、相手が応答しない等の理由で、一度も相手と話をしていない。それにもかかわらず、通話クレジットが減っているときは、**SMS Mode が ON** になっていないかご確認ください。

